

事業名	文学館		
細事業名		財務コード	
担当部課室	教育庁	学術文化財 課	企画 担当 (内線)

事業の概要

実施期間	始期 元 年度 ~ 終期 年度
実施主体	県(直営部門)、指定管理者(SPS・桔梗屋グループ)
事業の目的	だれ(何)を対象に 県民等
	その対象をどのような状態にして 山梨県出身・ゆかり又は日本の文学史に業績を残した文学者の作品や資料を、いつでも鑑賞・利用できる場を提供する
	結果、何に結びつけるのか 文学に関する県民の知識を深め、教養の向上を図り、もって県民文化の発展に寄与する。
事業の内容 主にH28年度	<p>常設展 観覧者数:18,358人 企画展(北杜夫展) 観覧者数:6,315人 新収蔵品展 観覧者数:2,691人(無料) 貸館利用者数:54,706人 閲覧室利用者数 8,034人(無料) 教育普及事業(計27,389人) (主な事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間文学講座 2,397人 ・企画展関連事業 1,746人 ・名作映画鑑賞会 1,287人 ・文学解説(展示解説等) 2,572人 ・企画展・特設展チャレンジイズ 2,127人 ・チャレンジ文学館 1,988人 ・移動文学館(パネル展示等の貸出) 11,254人 ・文学創作教室 等 4,018人 <p>教育普及事業の参加者数は、研修室、講堂等利用者数の内数となっているとともに、館外での活動による参加者数も含んでいる。</p>
根拠法令等	山梨県立文学館設置及び管理条例

事業の目標、実施状況等(事業実績及び成果の達成状況)

事業の実施状況と目標の実現度	27年度	28年度		29年度	30年度	事業目標の考え方	
	実績値	目標値	実績値	見込値	目標値		
活動指標	開催日数	310日	306日	306日	305日	305日	目標設定の考え方 平成27年度の実績を参考にした。 データの出典等 文学館集計データ
	事業開催回数						
	常設展	通年	通年	通年	通年	通年	
	企画展	年1回	年1回	年1回	年1回	年1回	
	教育普及事業	年424回	年424回	年466回	年466回	年466回	
稼働率(%)	26.8	27.0	29.9	30.0	30.0		
活動指標達成率 (実績値/目標値)			%				
成果指標	利用者数(人)						目標設定の考え方 過去開催の類似企画展や特設展を参考に観覧者数見込みを算出、指定管理者による集客効果も勘案して目標を設定した。また、教育普及事業については、「ダイナミックやまなし総合計画」の成果指標を元に設定した。 データの出典等 ・文学館集計データ ・ダイナミックやまなし総合計画
	常設展	18,763	21,107	18,358	22,107	22,107	
	企画展	4,758	4,980	6,315	4,911	4,911	
	教育普及事業	25,497	25,659	27,389	27,389	27,389	
	小計	49,018	51,746	52,062	54,407	54,407	
利用者満足度(%)	99.1	100.0	98.1	100.0	100.0		
成果指標達成率 (実績値/目標値)			%				
決算額又は予算額 (千円)	256,947		264,143	286,467	294,863	成果指標によらない成果	
うち一財額	251,080		257,244	280,015	287,492		
所要時間(直接分)	時間		時間	時間	時間		
所要時間(間接分)	時間		時間	時間	時間		
所要時間計	時間		時間	時間	時間		
人件費コスト単位:千円 (@2,145円×所要時間)							

これまでの事業の見直し・改善状況

東京オリンピック・パラリンピックの開催により、これから増加が見込まれる外国人観光客に対応するために、平成27年度に、ホームページや館内案内表示の改修を行うとともに、英語版パンフレットの制作を行った。

活動量と成果の判断(平成28年度の業績評価)

(1) 事業は予定された活動量を上げているか (「活動指標の達成率」等から事業の活動量を判断)		
数値判定	活動量に係る一次評価	活動量に係る一次評価の考え方 数値判定と一次評価が異なる場合等に記載すること
H28年度活動指標の達成率		常設展・企画展については、達成率100%であった。教育普及事業及び稼働率については、それぞれ、109.9%と110.7%であり、いずれも予定どりの活動量が得られた。
	b	

a: 予定を超えた活動量がある(120%以上) b: 予定どりの活動量がある(80%以上120%未満) c: 予定したほど活動量がない(40%以上80%未満)
d: 予定した活動量に著しく足りない(40%未満)

(2) 事業は意図した成果を上げているか (「成果指標の達成率」、「成果指標によらない成果」から事業の成果を判断)		
数値判定	成果に係る一次評価	成果に係る一次評価の考え方 必ず記載すること
H28年度成果指標の達成率		常設展・企画展観覧者数及び教育普及事業参加者数の合計は、目標51,746人に対し、実績は52,062人、達成率101%である。また、利用者満足度の達成率は、98.1%であり意図した成果はほぼ上げている。企画展については、その内容によって観覧者数に増減が生じやすい傾向があることから、県民ニーズを踏まえ、テーマや展示方法などに工夫するとともに、常設展についても、年4回の展示替えに加え、テーマを設けた期間限定の資料紹介を行うなど、リピーターの確保及び新たな客層の獲得に努めている。また、教育普及事業においても、幅広い層の参加を得られるよう事業の充実を図るとともに、博学連携に向けた取り組みを進めている。さらに、目標達成に向けて集客促進を図るため、指定管理者と連携し、報道機関、書店、関連団体等への積極的な情報提供を行うなど、効果的な広報に努めている。
	b	

a: 意図した成果を十分に上げている(120%以上) b: 意図した成果はほぼ上げている(80%以上120%未満) c: 意図した成果は十分ではないが、対象や方法の改善により成果の向上が見込める(40%以上80%未満) d: 意図した成果が十分でなく、成果を上げる方法も見あたらない(40%未満)

見直しの必要性(平成30年度に向けた改善等の考え方)

一次評価(担当部局評価結果)		
見直しの必要性	説明	以外の判断項目
有	指定管理者との協働により、効果的な広報活動が行われ、展示会の集客に一定の成果が得られた。しかし、常設展の観覧者が減少したことなどから、観覧者の割合としては少ない傾向にある若年層に対して、これまで以上に働きかけ、文学に接する機会を与えることによって、文学館の利用を増進させる必要がある。そのため、学校との連携を強化するとともに、アンケートや文学館協議会などの意見を反映し、ニーズに沿った事業を充実させる必要がある。また、来館のきっかけについて、これまでポスター・チラシを見て足を運んでくださる方が多かったが、28年度のアンケートではポスター・チラシによる来館者とほぼ同じ人数がインターネットの閲覧を契機としていることから、情報提供のツールとしてツイッター等を含めたSNSの活用や観光部との連携を積極的に行う必要がある。また、貸し館についても、積極的に広報を行い有効活用を図っていく必要がある。	m

・「以外の判断項目」の欄

a: 目的の達成 b: 新たな課題への対応 c: 対象の変化 d: ニーズの変化 e: 法律・制度の改正 f: 民間等実施 g: 市町村等へ移管 h: 外部委託
i: 経費節減 j: 類似事業と統合・連携 k: 所要時間の縮減 l: ITの改善 m: その他

二次評価(担当部局再評価結果) 行政評価アドバイザー会議(外部評価)での指摘事項を踏まえた担当部局による再評価		
見直しの必要性	説明	以外の判断項目
有	隣接する美術館を含めた他施設との連携事業を積極的に実施するとともに、展示とそれ以外の手段との組合せなど、より魅力的で集客力のある事業を企画していく。また、小中学校の利用促進を図るため、校長会や教頭会などの機会をできる限り捉え、教育普及事業のメニューをわかりやすく提示するなど、きめ細かく利用を働きかけていく。更に、利用率の低い研究室については施設の特徴や用途を具体的に示しながら、広く周知を図り利用を促すなど、より一層の利用者増に向けた様々な取組を行っていく。なお、他県との人員配置の比較については、本庁も含めた業務分析の検討を進めるとともに、限られた人員を有効活用し、文学館活動の充実を図っていく。	m

・「以外の判断項目」の欄は、上記と同様とする

見直しの方向(平成30年度当初予算等での対応状況)

見直しの方向	具体的な実施計画等 「見直しの必要性」と「見直しの方向」が異なる場合は、その理由も記載すること
実施方法等の変更	隣接する美術館を含めた他施設との連携事業を積極的に実施するとともに、展示とそれ以外の手段との組合せなど、より魅力的で集客力のある事業を企画していく。また、小中学校の利用促進を図るため、校長会や教頭会などの機会をできる限り捉え、教育普及事業のメニューをわかりやすく提示するなど、きめ細かく利用を働きかけていく。更に、利用率の低い研究室については施設の特徴や用途を具体的に示しながら、広く周知を図り利用を促すなど、より一層の利用者増に向けた様々な取組を行っていく。なお、他県との人員配置の比較については、本庁も含めた業務分析の検討を進めるとともに、限られた人員を有効活用し、文学館活動の充実を図っていく。

・見直しの方向は、「廃止」「一部廃止(施設については「譲渡」)」「終期設定」「休止」「他事業と統合」「縮小」「拡大」「実施方法等の変更」「改善済み」の中から選択し、見直しの必要性を踏まえ、具体的な実施計画等を分かりやすく記載すること
・見直しがない場合は「現行どおり」と記載し、必要に応じてその理由を記載すること

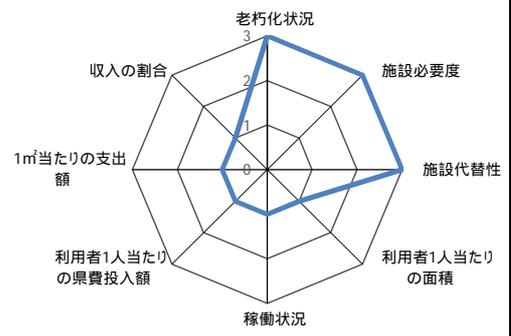
施設評価シート

基準日： H29.3.31

施設名	文学館			所管課室	学術文化財課		
大分類	県民利用施設	中分類	1文化・社会教育系施設	小分類	社会教育施設	施設番号	13

<分析・評価>

指標	指標の解説	評価
老朽化状況	経過年数÷目標使用年数(80年) 複数棟は主建物で算定 1:62.5%以上 2:37.5%以上62.5%未満 3:37.5%未満	3
施設必要度	評価検討シート・必要性該当項目 1:3項目以下 2:4～5項目 3:6項目以上又は設置義務	3
施設代替性	代替性の有無(当該施設がないと事業が実施できないか) 1:有 3:無	3
利用者1人当たりの面積	総延床面積÷利用者数 1:上位3割(高) 2:中位4割 3:下位3割(低)	1
稼働状況	利用コマ数÷利用可能コマ数 1:40%未満 2:40%以上60%未満 3:60%以上	1
利用者1人当たりの県費投入額	収支差額÷年間利用人員 1:上位3割(高) 2:中位4割 3:下位3割(低)	1
1㎡当たりの支出額	総支出÷総延床面積 1:上位3割(高) 2:中位4割 3:下位3割(低)	1
収入の割合	総収入÷総支出 1:30%未満 2:30%以上100%未満 3:100%以上	1



(注)各評価は相対評価であり、「1」であっても必ずしも悪いというわけではない。

項目 分析・評価(施設所管課)

施設の安全性の評価	当該施設は耐震性を有している。 施設の点検は点検箇所ごとに適切に実施している。 施設の修繕等についてもその都度適切に対応している。 築27年が経過し、設備によっては耐用年数が経過しているものもあるため、更新が必要である。
施設の必要性、事業の必要性等の評価	日本の歴史文化に目を向け、世界へ発信していくこと、中でも、生まれ育った郷土の歴史・文化への理解を深め愛着を育てることは、非常に重要であり、当該施設は日本文学史に業績を残した山梨県出身・ゆかりの文学者である樋口一葉や芥川龍之介、飯田蛇笏・龍太等の資料を収集・保存すると同時に、それらを展示・公開して、県民の文学への興味関心に応え、かつ、文学に親しむ機会を提供している。今後もその要望に応じ、県民の郷土の文学への愛着を深めるための機会と場を提供していくために、県が実施(運営)することが必要である。また、当該施設は文学資料を保管・展示するために必要な環境を完備した構造・機能を備えており、当該施設でなければ収蔵資料の保管・展示は不可能である。
施設の有効性の評価	展示室・書庫・収蔵庫ともに資料が増えるのに伴って手狭となっているが、展示や収蔵方法について常に検討することによって限られたスペースで最大限の効果が得られるよう対応している。 貸し施設については、日中の講堂と研修室の稼働率は46.4%と58.0%であるが、研究室と夜間の稼働率がそれぞれ10%台と低いことから、施設利用者に利用の呼びかけを行うことにより稼働率の向上を図っている。 事業の効果については客観的な指標として常設展及び企画展の観覧者数、及び教育普及参加者数等について、毎月ごとに集計している。またアンケートを実施して利用者の声や満足度を把握したり、文学館協議会委員の意見を伺う等外部の意見や評価を事業に反映させている。 アンケートによると男女比・年代共に目立った偏りはなく、また県内と県外の割合もほぼ同じであり、県内外の利用者に親しまれていると言える。 当該施設は文学資料の保管・展示に特化した施設となっている。また年々所蔵作品が増加しており、保管・展示スペースに余裕はない状態であることから、他施設(機能)との統合は極めて困難である。
上記項目の分析・評価を踏まえた課題事項など特記事項	県民の文化に対するニーズが多様化する中で、文学館に求められ期待される事業も多様化している。企画展の開催テーマや、展示方法、教育普及事業のパリエーションなどに、これまで以上に県民ニーズを反映させる必要がある。 このためアンケートや文学館協議会の意見等を適切に把握するとともに、それらに適切かつ迅速に対応していく事業の展開と充実が必要と考える。これによって、県民の文学に接する機会の増大を図ることが文学館の設置目的を達成していくことにつながる。

<評価結果>

項目	評価																		
施設評価(所管部局等)	<p>今後の方向性</p> <p>分析・評価結果を踏まえた総合的な評価、課題事項に対する対応策など</p>																		
今後の施設方針(総務部等)	<p><評価分類></p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">必要性・利用状況(ソフト)</td> <td>高</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>中</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>施設の性能(ハード)</p> <p>(注)分類は相対的なものであり、「低」であっても必ずしも施設が不要というわけではない。</p>		低	中	高		必要性・利用状況(ソフト)	高				中				低			
	低	中	高																
必要性・利用状況(ソフト)	高																		
	中																		
	低																		

施設評価シート(検討シート)

基準日: H29.3.31

施設名	文学館			所管課	学術文化財課		
大分類	県民利用施設	中分類	1文化・社会教育系施設	小分類	社会教育施設	施設番号	13

< 評価項目関係指標 >

築年数	築27年	次期更新予定年度	2069年	指定管理導入	指定管理料	107,253千円	
延床面積	6,168.19㎡	うち執務室面積	223.74㎡	うち会議室面積	42.43㎡	うち貸室面積	849.47㎡
年間利用者数	104,475人	施設稼働率	29.9%	類似施設の有無	近隣施設の有無		
職員数	41人	うち指定管理職員数	22人	年間経費	264,143千円	年間収入	6,899千円
残使用年数	53年	更新費用概算	1,730百万円	更新までの保全費用	-	保全費用概算(50年間)	2,340百万円
利用者1人当たり県費	2,528.3円	1㎡当たり利用者数	16.9人	職員1人当たり執務室面積	5.5㎡	職員1人当たり会議室面積	1.0㎡
未利用施設の有無	-	1㎡当たり支出額	42,823.4円	収入割合	2.6%		

< 過去の検討状況等 >

項目	内容
過去10年間ににおける部局内でのあり方検討、行政評価アドバイザーによる外部評価の概要、また、文化財指定など特別な事情等の概要	
他都道府県における同種・類似施設の設置状況	北海道立文学館・さいたま文学館・神奈川県立神奈川近代文学館・福井県ふるさと文学館等、都道府県立の同種・類似施設は、全国に11施設ある。

< 評価検討項目 >

書ききれない場合は、行の高さを適宜調整すること(行の挿入はしない)

評価項目	該当の有無	評価内容
安全性	施設の老朽化度は問題ないレベルか(築年数及び施設の状態)	・築27年 ・壁のひび割れが見受けられるが、現時点での落下の危険性はない。 ・屋外ステージ:地盤沈下の影響で地面との間にすき間がある。
	施設は耐震性を有しているか	昭和62年度の着工であり、昭和56年の「新耐震基準」を満たしているため、耐震性を有している。
	施設の点検は適切に実施されているか	・点検結果記録の保管場所:本館倉庫5(指定管理者:5年間保存) ・点検実施者:指定管理者により適正に実施されている。
	施設の修繕・改修等は適切に実施されているか	・蓄熱槽冷媒漏れ調査及び修理 1回 ・給水バルブ交換 ・空調機ドレイン配管改修 1回 ・冷温水二次ポンプ修理 1回 ・再熱二次ポンプグラウンドパッキン交換 1回 ・温水ポンプ球形フレキシブルジョイント交換 1回
	その他特記事項	・2020年に既存の蛍光灯、安定器が製造中止になるため、全館においてLED化が必要。 ・芸術の森公園内のレンガ割れが多い。その都度補修しているが施工時の在庫がなくなれば補修不能となる。 ・油圧式エレベータからインバータ制の最新式エレベータに更新が必要。 ・講堂照明設備、吊し物について耐用年数が経過しているため更新が必要。
必要性	法律上、設置義務がある施設か(根拠法令、内容)	社会教育法第3条第1項により、地方公共団体は、社会教育の奨励に必要な施設の設置及び運営に等により、文化的教養を高め得るような環境を醸成するように努めなければならないとされている。
	法律上、実施義務がある事業か(根拠法令、内容)	上記法令に基づき、事業を実施している。
	設置目的に即した事業が実施されているか	・常設展:日本文学史に業績を残した山梨県出身・ゆかりの文学者である樋口一葉や芥川龍之介、飯田蛇笏・龍太等の資料を収集・保存すると同時に、それらを展示・公開して、県民の文学への興味関心に応え、かつ、文学に親しむ機会を提供している。常設展は年4回、入れ替えを行っている。 ・企画展:山梨県出身・ゆかりの文学者、日本文学に大きな足跡を残した作家などを取り上げている。 ・特設展:収蔵資料を中心とした展覧会を開催している。夏には親子で楽しめるテーマと内容で、また年度末には新収蔵資料を公開する新収蔵品展をそれぞれ開催している。 ・教育普及事業:生涯学習・博学連携の拠点として、参加型・体験型の各種事業(講座・講演会・ワークショップ等)の充実を図ることにより、文学に関する県民の知識及び教養の向上を図っている。
	当該施設でなけでばできない事業か	貴重な文学資料(図書・雑誌・作家の直筆資料などの特殊資料)を保管・展示するためには、適切な温度・湿度を保ち、害虫・カビ、粉じんから遮断された環境を常に維持する必要がある。また経済的価値の高い資料が多いため、保安上の管理も必須である。このため施設は空調や防犯・防災の完備した構造・機能を備え、展示室においても調光器付きの紫外線カットの博物館施設専用の照明が必要となる。当該施設でなければ、収蔵作品の保存と公開展示は不可能である。

施設評価シート(検討シート)

基準日: H29.3.31

施設名	文学館			所管課	学術文化財課		
大分類	県民利用施設	中分類	1文化・社会教育系施設	小分類	社会教育施設	施設番号	13

	県が関与しなければならない事業か		当該施設は、文学に関する県民の知識及び教養の向上を図り、県民文化の発展に寄与することを目的としており、その目的を達成するため、県が関与することが妥当である。
	県内に同類の機能の施設がないか		県内には公立3館(三島由紀夫文学館、徳富蘇峰館(山中湖村)、横溝正史館(山梨市))があり一個人に特化した展示を行っているのに対し、当該施設では芥川龍之介や樋口一葉、飯田蛇笏・龍太など当県出身もしくはゆかりの作家について資料を収集・展示するとともに、文学史に残る作家の展覧会を行っている。
	設置目的は達成していないか		貴重な文学資料を収集・保管し、後世に伝えることが博物館の使命であり、設置目的は達成していない。 また、平成28年度のアンケート調査によると平均の満足度が98.1%と高く、当該施設に対する満足度は高いが、一方で利用者のニーズが多様化していることから、今後ともアンケートや協議会の意見等からニーズを的確に把握し柔軟な発想に基づく事業を展開するなど、県民文化の発展に寄与していく必要がある。
	今後の人口動向、社会構造及び社会情勢の変化に伴う利用者需要に変化はないか		少子化に伴う子どもたちの減少と高齢化社会の進展に伴う高齢者の増加が見込まれ、それぞれ、観覧者の増減が想定される。またオリンピック・パラリンピック開催に伴う県内の外国人観光客の増加による観覧者の増も想定される。
	新たなニーズが発生しているか(新たなニーズと対応状況)		富士山の世界遺産登録を機に本県を訪れる外国人観光客が増加傾向にあるため、外国人対応を拡充し本県の文化振興、観光振興を図るため、平成27年度に外国人対応拡充事業を実施した。
	廃止・統合等の場合、補助金返還が発生するか	×	補助金なし
	施設がない場合、どのような対応が可能か(どのように事業を実施するか)	-	県立博物館において、文学資料を保管することが考えられるが、県立博物館においても既に収蔵庫のスペース不足が問題となっており、膨大な文学資料を保管することはできない。また、展示スペースもないため、新たに展示室も増設する必要があり、博物館の大規模な改修工事が必要となる。
	その他特記事項	-	
有効性	施設の規模は適正か(過大または過小でないか)		常設展では基本的に物故者の作品や資料等を展示しているため、年が経つごとに物故者が増え、その資料も増えることになるため、常設展のスペースが手狭となっている。過年度(H20)において企画展スペースの一部を常設展に改装などして対応している。 また文学者の直筆資料を中心とする特殊資料や図書・雑誌等の資料については書庫及び収蔵庫に保管しているが、そのスペースも手狭になってきているため、その対応を検討中である。
	貸施設の稼働状況(稼働率60%以上:、40%以上60%未満:、40%未満:×)	×	講堂(35.4%)、研修室(43.0%)、研究室(11.3%)であり、全体での稼働率は29.9%で、昨年度の26.8%より3.1%向上している。研究室の稼働率が低い理由は、隣接する閲覧室が無料で利用できるためであるが、稼働率の向上を図るため、書庫見学等の利用者に対し研究室の利用を呼びかけている。 また、講堂、研修室についても、これまで以上に積極的に広報を行い稼働率の向上に努めていく。
	利用が少ない施設・部屋、時間帯、曜日、時期はないか		研究室の利用が少ない。特に平日の午前及び夜間の利用が少ない。
	事業効果の把握が適切に行われているか		客観的な指標として常設展及び企画展・特設展・新収蔵品展の観覧者数及び教育普及参加者数、閲覧室利用者数等について、毎月ごとに集計をしている。 また来館者及び教育普及事業参加者へのアンケートを実施して利用者の声や満足度を把握したり、文学館協議会において委員の意見を伺う等外部の意見や評価を事業に反映させている。平成28年度アンケート回答者数 189人
	事業の効果が出ているか		利用者数(観覧者数)で見た場合、企画展は内容によって人数に開きが出てくる。(H26村岡花子展は観覧者数が大。H25 5,620、H26 39,356、H27 4,758、H28 6,315)常設展は特設展の影響を受けるため、年度によって増減が生じるが、ここ2年間はほぼ横ばい状態である。(H25 23,749、H26 41,209、H27 18,763、H28 18,358)教育普及事業の参加者数は微増。貸館利用者やその他の事業利用者、指定管理者事業利用者はほぼ横ばいとなっている。
	特定の団体が占有していないか	×	行政財産の使用許可により、協力会(ボランティア)がミュージアムショップ(売店)運営のため占有している。ミュージアムショップでは、入館の記念となるお土産等を主に販売しており、館利用者の利便性向上のために必要な施設であるが、経営状況は良好とは言えず、これまで、他団体の出店要望はない。
	広く県民に利用されているか、利用者の属性		H28アンケートによると、男女比(男性39%、女性57%)、年代(20代以下28%、30~40代14%、50代~65歳未満29%、65歳以上70歳未満12%、70歳以上14%)、居住地(県内49%、県外46%)となっている。 男女比は女性が多く、年代では10・20・50・60代が多い。また県内と県外の割合はほぼ同数である。30・40代利用者がやや低い。全般的に極端な偏りは見られず、ほぼ全ての年代をとらして当該施設が利用されていると言える。

施設評価シート(検討シート)

基準日: H29.3.31

施設名	文学館			所管課	学術文化財課		
大分類	県民利用施設	中分類	1文化・社会教育系施設	小分類	社会教育施設	施設番号	13

未利用施設・部屋はないか		なし
他施設(機能)の統合(複合化・集約化)は困難か		<p>文学館は対象を「文学」に特化した博物館施設である。1点しか存在しない直筆資料や作家の愛用品、稀少な貴重本などの文学資料を保存し、県民の文化振興に寄与するために展示公開するためには、いくつもの条件・環境を備えた施設であることが求められる。書庫・収蔵庫、展示室ともに、適切な温度・湿度管理と、防虫・カビ・粉じんの対策を施した環境を常に維持し、防犯上の管理も必須である。展示室においては調光器付きの紫外線カットの博物館施設専用の照明が必要となる。当該施設は以上のような文学資料の保管・展示に特化した施設設備を備えていると同時に、教育普及活動を行う上で必要な講堂・研修室の環境を備えている。一方、年々所蔵資料が増加しており、保管・展示スペースに余裕はない状態であることから、他施設(機能)を統合することは極めて困難である。</p> <p>また、同様の施設としては、県立博物館があるが、県立博物館においても既に収蔵庫のスペース不足が問題となっており、膨大な文学資料を保管することはできない。また、展示スペースもないため、新たに展示室も増設する必要があり、博物館の大規模改修工事が必要となるため、博物館に統合することも困難である。</p>
年間の運営コストは適正か(改善点はないか)		<p>平成28年度決算の割合は人件費44.8%、事業費13.4%、管理費40.6%、修繕費1.2%である。県と指定管理者が定期的に情報交換や協議を重ねることにより一体となった運営を心がけており、限られた予算の中で効果的な施設運営を行っている。</p>
その他特記事項	-	<p>指定管理者の事業として美術館・文学館両館及び芸術の森公園を会場にしたイベント(「わいわい夏祭り」「ミュゼマルシェ」「県民の日イベント」等)を開催し、会場の賑わいを創出するとともに、両館の入館者増にも繋げた。</p>

該当の有無: 該当: ○、概ね該当: △、非該当: ×

施設カルテ

1 施設概要

基準日: H29.3.31

施設名	文学館			所管課	学術文化財課		
大分類	県民利用施設	中分類	1文化・社会教育系施設	小分類	社会教育施設	施設番号	13
設置年月日	平成1年11月2日	建築年月日	平成1年5月12日 (築27年)		改築年月日	-	
所在地	甲府市貢川1 - 5 - 35						
設置根拠法律	-			設置根拠条例等	山梨県立文学館設置及び管理条例		
敷地面積	3,257.86㎡	借地面積	-	借地元	-	借地契約満了日	-
財産区分	行政財産	施設形態	単独	耐用年数 (目標使用年数)	80年	次期更新予定年度	2069年
建物規模	鉄筋コンクリート造、地下1階、地上2階(一部3階)			駐車場台数	367台	建築面積	3,257.86㎡
延床面積	6,168.19㎡	うち執務室面積	223.74㎡	うち会議室面積	42.43㎡	うち貸室面積	849.47㎡
建設費	2,846百万円	地方債残高	-	償還(年/年)	-	改修・修繕履歴の有無	有
設置目的	文学に関する県民の知識を深め、教養の向上を図り、もって県民文化の発展に寄与するため						
主な施設内容 (定員、部屋数等)	展示室(3室)、閲覧室、書庫、講堂(509席)、研修室(3室、定員各20~25名)、共同研究室(2室、定員各8名)、個人研究室(2室)						
主な業務内容・実施事業	文学資料の収集、保管、展示(企画展、常設展、特設展、収蔵品展) 教育普及事業(年間文学講座、常設展・企画展・特設展関連事業、名作映画鑑賞会、文学創作教室、子どもワークショップ、朗読公演会、読書会、山梨の文学解説講座、企画展等チャレンジクイズ、やまなし文学賞)						
管理運営形態	管理委託(施設管理)、直営(学芸業務及びそれに付随する総務事務)	指定管理者	SPS・桔梗屋グループ			利用料金制の有無	無
利用料金	<p>常設展: 一般320円(250円)、大学生210円(170円) ()内は団体料金 企画展: 一般1,080円(860円)以内、大学生540円(430円)以内、県外65歳以上1,080円(860円)以内 ()内は団体料金 パスポート(常設展+企画展): 一般730円、大学生490円 美術館(コレクション展)文学館(常設展)共通券: 一般670円、大学生340円、県内外シニア 無料 定期観覧: 一般1,540円、大学生770円 4館共通定期観覧: 一般5,150円、大学生2,580円 文学資料等撮影等: 【モノクローム】(学術研究目的)210円/1点1日、(出版等の収入目的)3,130円/1点1日 【カラー】(学術研究目的)480円/1点1日、(出版等の収入目的)6,150円/1点1日 貸室: 【研修室】1,200円/(9:00~12:00)、1,410円/(13:00~17:00)、1,410円/(18:00~21:00)、3,850円/(9:00~21:00) 【講堂】10,490円/(9:00~12:00)、11,660円/(13:00~17:00)、11,660円/(18:00~21:00)、31,760円/(9:00~21:00) 【共同研究室】 日曜日、土曜日及び休日 330円/(9:00~12:00)、840円/(12:00~18:00)、1,170円/(9:00~18:00) 上記以外の日 330円/(9:00~12:00)、620円/(12:00~17:00)、280円/(17:00~19:00)、1,230円/(9:00~19:00) 【個人研究室】 日曜日、土曜日及び休日 140円/(9:00~12:00)、350円/(12:00~18:00)、490円/(9:00~18:00) 上記以外の日 140円/(9:00~12:00)、230円/(12:00~17:00)、110円/(17:00~19:00)、480円/(9:00~19:00)</p>						
開館日数	306日	利用時間	展示室 9:00~17:00 研修室、講堂 9:00~21:00 閲覧室、研究室 ・平日 9:00~19:00 ・日曜日、土曜日又は休日 9:00~18:00		休業日	1 毎週火曜日(祝日に当たるときはその翌日)、祝日の翌日(この日が日曜日である場合を除く。) 2 12月29日~翌年1月1日、1月の第2火曜日から翌週の月曜日まで 1に掲げる日が1月2日、1月3日又は4月30日から5月5日までの日である場合には、休館日としない。	
主な利用者	一般、小中学生、高校生、大学・専門学校生、65歳以上						
年間利用者数	104,475人	施設稼働率	29.9%	職員数	41人	うち指定管理職員数	22人
年間経費	264,143千円	うち指定管理料	107,253千円	年間収入	6,899千円	未利用施設の有無	無
残使用年数	53年	更新費用概算	1,730百万円	更新までの 保全費用	-	保全費用概算 (50年間)	2,340百万円
目的外使用・貸付等	[目的] ミュージアムショップ運営 [相手先] 県立文学館協力会 [許可期間] H28.4.1~H29.3.31 [目的] 県庁と峡西広域ネットワーク相互接続用光ファイバケーブル敷設、成端箱設置 [相手先] 南アルプス市 [許可期間] H28.4.1~H33.3.31						
類似施設	三島由紀夫文学館、徳富蘇峰館			近隣施設	県立美術館、中北建設事務所、県庁		

施設名		文学館											
4 建物部位・設備情報(長寿命化対象建築物)													
建物名称	区分	種別	内容	有無	仕様等	未使用状況	点検実施の有	修繕等履歴の有	修繕等の内容	修繕等年度	予算額(千円)		
本館	建築	屋根	屋根防水+押さえコン	アスファルト防水				有	無	屋上防水(部分)	H19	735	
			シート系防水										
			屋根長尺金属板	金属板葺き									
			その他	スレート・かわら他									
		外壁	壁-タイル						有	無			
			外壁仕上塗材	複層仕上塗材、塗装壁他									
			外部天井										
		建具	外部建具	外部アルミ建具、外部鋼製建具			-						
			内部建具	内部鋼製建具、木製建具			-						
			自動扉	ステンレス製自動両開扉			-						
	内部	ステンレス製建具	ステンレス製建具、鋼製シャッター			-							
		内部仕上等	床仕上げ、壁仕上げ、天井仕上げ、内部雑物			-							
	電気設備	受変電	高圧	高圧受変電	6600V800K				有	高圧トランス	H28	8,500	
			発電・静止系電源	非常用発電	自家発電装置、ディーゼル機関等	200V124Kw				有	整備	H24	1,400
				交流無停電電源	無停電電源装置	200V32KVA				有	バッテリー交換	H22	400
				太陽光発電									
		電力	電力	配管配線等		-				無			
			電線類	配線		-				無			
			制御盤、分電盤、OA盤			-				有	講堂照明設備配電盤修理	H27	393
			蛍光灯他	FL電球、Hf電球、LED		-				有	廊下蛍光灯LED	H26	240
				非常灯		-				無			
		誘導灯		-				有	誘導灯交換	H26	137		
		中央監視	中央監視	中央監視装置					有	中央監視設備改修(営)	H23	41,370	
		通信・情報	LAN、電話、表示、映像、防犯等	電話交換機		KHO10L-BSCAB				有	ひかり回線交換		
				情報・出退表示装置									
				放送(アンプ)		WP-560				有	研修室放送設備更新	H29	972
				時計設備		KM-20PETR							
			配管配線等		-								
		通信・情報(防災)	自動火災報知		P型1級受信機				有	自動火災報知基盤更新	H25	2,800	
	機械設備	空調設備	温熱源	ボイラー									
			冷熱源	吸収式冷温水機、冷凍機、冷却塔									
			空気調和機	パッケージ型、ユニット型、FCU		PL100KFD2.7kw 他4台							
			空気調和機(出力22kW以下)	ヒートポンプマルチパッケージ型空調機		CHN-1040 7.5kw 他5台							
空気調和機(出力22kW超)			ヒートポンプマルチパッケージ型空調機 全室空		ヒートポンプ式リングユニット型式 CRH-120K 90kw				有	チラーユニット整備	H26	450	
全熱交換器、空気清浄装置													
ポンプ、タンク、ダクト、配管									有	再熱2次ポンプ更新	H26	990	
換気設備		換気設備	送風機・ダクト		-								
自動制御設備		自動制御		SaVic-netFX				有	自動制御設備改修(営)	H22	21,000		
給排水設備		給排水	ポンプ、タンク、排水等						有	井水給水ポンプ修理	H27	1,069	
衛生設備	衛生器具他		TOTO										
消火設備	消火設備一式	屋内消火栓、スプリンクラー 屋外消火栓等						有	消火器、消火栓、誘導灯等	H24	2,800		
昇降機その他	エレベーター		日立積載750kg										
その他	舞台装置	体育館						有	講堂第2文次吊物更新	H27	1,782		

施設名	文学館
-----	-----

5 運営状況(施設利用者数)

区分	実績				
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
常設展示観覧者数	23,749	41,209	18,763	18,358	
特別展示観覧者数	5,620	39,356	4,758	6,315	
貸室利用者数	58,536	54,898	53,934	54,706	
閲覧室利用者数	9,220	21,055	8,754	8,034	
その他事業等利用者数	11,932	14,617	14,311	12,443	
指定管理者自主企画事業	481	1,432	616	4,619	
合計	109,538	172,567	101,136	104,475	0
特記事項	(実績値に大幅な増減がある場合、または、補足説明が必要な場合は、その内容を記載) H26利用者増は、「村岡花子展」の開催による。				

6 利用状況(施設稼働率)

施設稼働率	実績				
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
全体			26.6%	29.9%	
特記事項	(実績値に大幅な増減がある場合、または、補足説明が必要な場合は、その内容を記載)				

7 利用者満足度(施設全般の満足度)

利用者満足度	実績				
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
「満足」「どちらかといえば満足」の割合	98.0%	93.3%	99.0%	98.1%	
特記事項	(実績値に大幅な増減がある場合、または、補足説明が必要な場合は、その内容を記載)				

施設名	文学館
-----	-----

8 収支状況(全体)

区分	実績				
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
収入の合計	7,901,448	17,547,659	5,866,638	6,898,716	0
支出の合計	262,001,970	250,580,953	256,946,676	264,142,267	0
収支差額(-)	254,100,522	233,033,294	251,080,038	257,243,551	0
年間利用人員 (人)	109,538	172,567	101,136	104,475	0
利用者一人当たりの県費投入額((-) ÷ 2)	2,320	1,350	2,483	2,462	#DIV/0!
特記事項	(実績値に大幅な増減がある場合、または、補足説明が必要な場合は、その内容を記載) H26収入増は、「村岡花子展」の開催による。				

9 収支状況(指定管理者)

区分		実績				
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
収入	施設利用料					
	指定管理委託料	98,677,000	91,441,000	97,481,000	107,253,000	
	その他		6,127,000	3,536,000	6,163,000	
	収入合計(A)	98,677,000	97,568,000	101,017,000	113,416,000	0
支出	人件費	43,817,000	39,171,000	39,409,000	39,608,000	
	県への納付金					
	管理運営費	56,166,000	65,183,000	70,304,000	85,275,000	
	うち外部委託費(B)	39,216,000	40,253,000	39,683,000	40,253,000	
	支出合計(C)	99,983,000	104,354,000	109,713,000	124,883,000	0
収支差額(A-C)		1,306,000	6,786,000	8,696,000	11,467,000	0
外部委託比率(B ÷ C)		39.2%	38.6%	36.2%	32.2%	
特記事項		(実績値に大幅な増減がある場合、または、補足説明が必要な場合は、その内容を記載)				

< 關係資料 >

1 管理運営経費

(1) 収入

項目	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
行政財産使用料	346,380	77,450	75,643	74,353	
社会教育費使用料	7,133,005	17,191,965	5,565,681	6,648,742	
雑入	422,063	278,244	225,314	175,621	
合計	7,901,448	17,547,659	5,866,638	6,898,716	0

(2) 支出

項目	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
職員給与費	79,464,132	76,913,759	79,181,631	78,271,430	
職員共済費	17,255,927	17,421,817	17,068,307	16,337,978	
非常勤嘱託報酬	15,329,672	15,642,680	16,468,068	18,889,992	
非常勤・臨時職員共済費	1,777,160	2,222,740	2,730,075	2,633,282	
賃金	0	2,455,550	4,594,028	2,282,544	
報償費	2,625,000	3,260,000	2,550,000	1,670,000	
旅費	1,671,340	1,682,450	1,940,613	1,493,482	
需用費	11,083,620	10,862,129	9,876,574	11,294,719	
役務費	1,079,487	1,158,218	860,391	934,925	
委託料	111,735,826	103,371,457	107,179,018	115,586,501	
使賃料	5,162,693	5,034,157	3,826,705	4,543,038	
工事請負費	4,179,000			0	
備品購入費	9,999,066	10,000,000	10,074,598	9,998,376	
補助金等	593,647	548,196	551,068	197,800	
扶助費	0	0	0	0	
公課費	45,400	7,800	45,600	8,200	
合計	262,001,970	250,580,953	256,946,676	264,142,267	0

2 利用状況

(1) 利用状況 (施設稼働率)

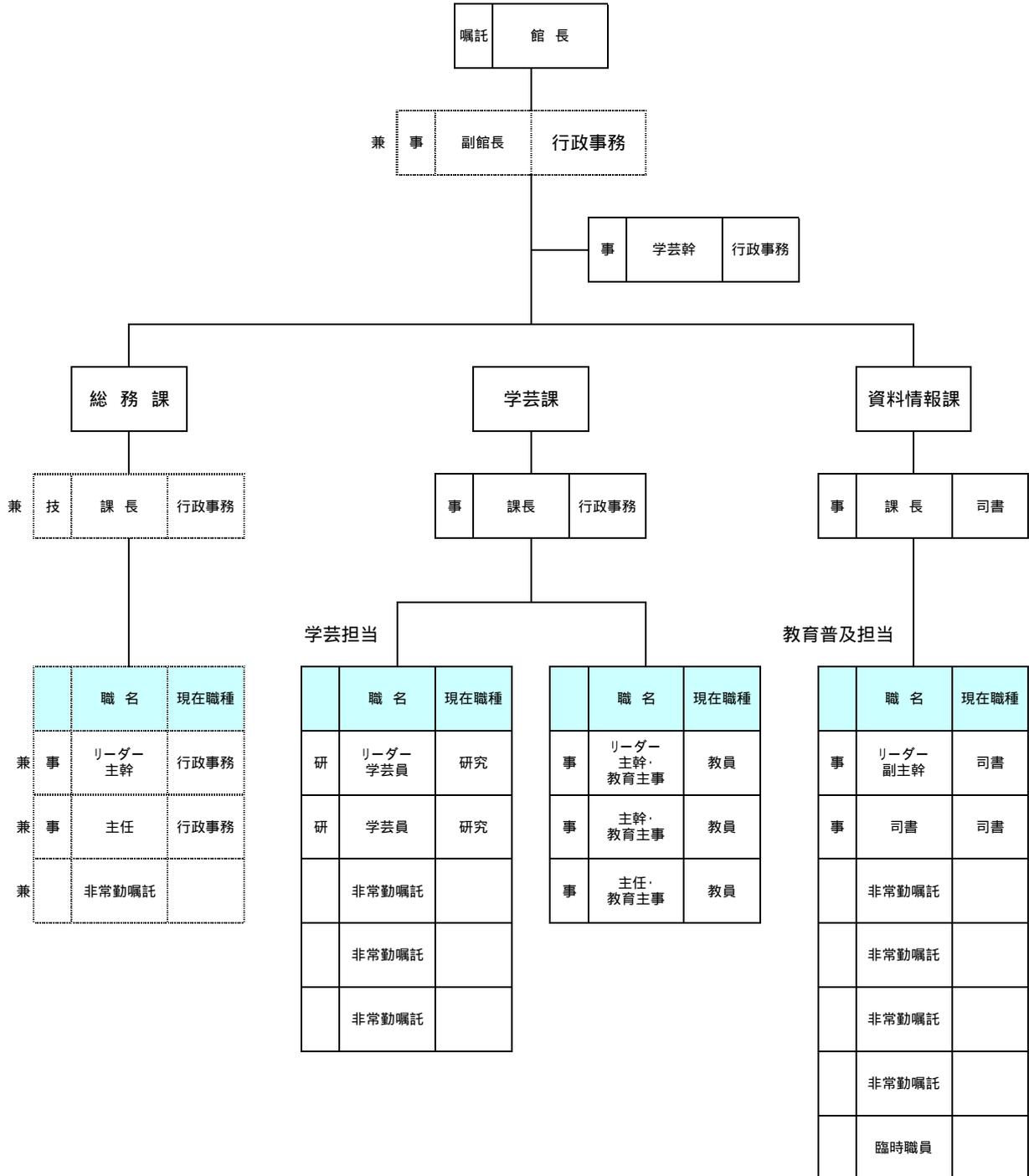
算出方法	利用可能コマ数に対する利用コマ数で算出					
部屋名称	平日	土日祝日	午前	午後	夜間	合計
講堂	32.3%	40.7%	40.8%	52.0%	13.4%	35.4%
研修室	43.9%	41.6%	45.1%	70.9%	13.1%	43.0%
研究室	7.9%	17.1%	11.8%	22.2%	0.0%	11.3%
全体	28.0%	33.1%	32.6%	48.4%	8.8%	29.9%

(2) 利用者満足度

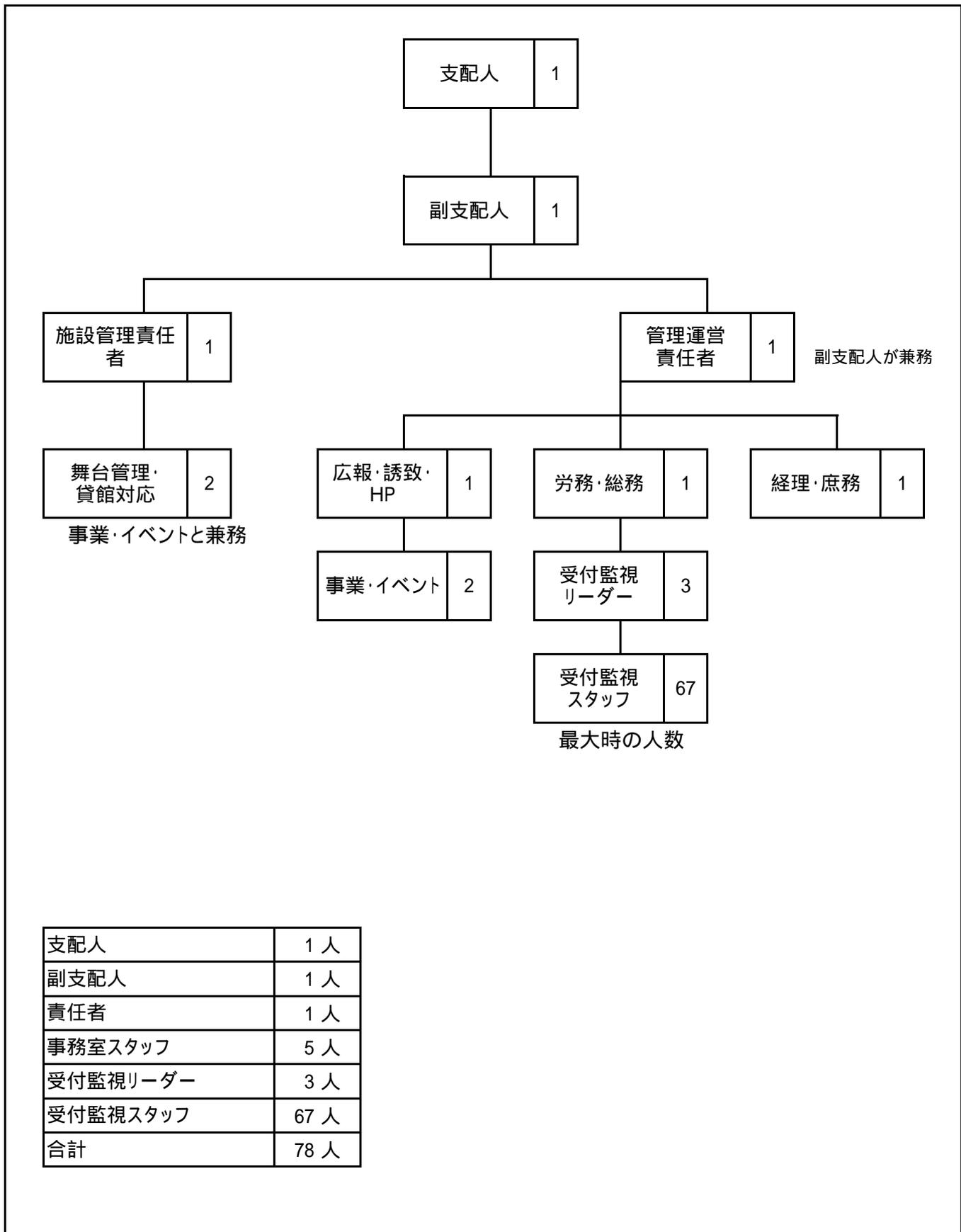
実施時期・実施方法	実施時期：平成28年4月～29年3月 実施方法：館内に常設したアンケート用紙による調査(189人回答)					
項目	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満		
所蔵資料の充実度	54.6%	40.0%	4.8%	0.6%		
利用目的を達成できたか	54.6%	40.0%	4.8%	0.6%		
レファレンスサービスの満足度	67.1%	27.8%	3.2%	2.0%		
また利用(来訪)したいか	96.2%	0.0%	0.0%	3.8%		
施設全般の満足度	71.5%	26.6%	1.3%	0.6%		
各項目の平均	68.8%	26.9%	2.8%	1.5%	#DIV/0!	#DIV/0!
結果分析	【肯定的意見】 展示会の内容、施設の雰囲気、スタッフの対応、観覧料金 【否定的意見】 ネット環境の充実、ショップやカフェの充実、交通アクセス 【意見に対する対応状況】 定期的にアンケート内容を県直営部門及び指定管理者で共有し、対応を協議している。緊急度の高いものやソフト面でカバー可能なものを優先して実施。					

文学館組織図

所属名	県立文学館		
正規職員	非常勤嘱託	22条職員	計
10	8	1	19



3 組織図等(指定管理者)



4 施設の利用状況

単位:人

区 分		H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	平均
1	常設展示観覧者数	23,749	41,209	18,763	18,358	25,520
2	特別展示観覧者数	5,620	39,356	4,758	6,315	14,012
3	貸室利用者数	58,536	54,898	53,934	54,706	55,789
	研究室(閲覧室の内数)	483	461	413	549	477
	講堂	41,664	38,658	39,250	41,338	40,228
	研修室	16,872	16,240	14,684	13,368	15,291
4	閲覧室利用者数	9,220	21,055	8,754	8,034	11,766
5	その他事業等利用者数	21,788	27,611	22,585	25,247	24,308
	(うち施設利用者数)	(11,932)	(14,617)	(14,311)	(12,443)	(13,326)
6	指定管理者自主企画事業	1,170	2,027	8,156	5,828	4,295
	(うち施設利用者数)	(481)	(1,432)	(616)	(4,619)	(1,787)
合計(A+B+C+D') (うち施設利用者数)		109,538	172,567	101,136	104,475	127,747
合 計(A+B+C+D)		120,083	186,156	116,950	118,488	141,063

平成28年度 主な事業の実施状況(文学館)

企画展

単位:日、人

展覧会名	開催期間	開館日数	入館者数
北杜夫展	9月17日(土)～11月23日(水・祝)	59	6,315

新収蔵品展等のその他の展覧会

単位:日、人

展覧会名	開催期間	開館日数	入館者数
辻嵐外展	4月29日(金・祝)～6月19日(日)	46	2,514
宮沢賢治展	7月9日(土)～8月28日(日)	47	5,367
新収蔵品展	2017年1月21日(土)～3月20日(月・祝)	51	2,691

教育普及事業

単位:回、人

主な講座等	内 容	実施回数	参加者数
年間文学講座	広く文学への関心を高め、文学活動の振興を図るため、外部講師による講座と、学芸課職員による講座とを開催する。	19	2,397
文学講演会	企画展関連テーマや特設展に関する講演会を開催し、展示で扱えなかった視点から考察を加え、企画展や特設展への理解を深めてもらう。	2	542
名作映画観賞会	企画展関連映画を中心に、文学作品の名画を中心とした上映会を年4回、子供をターゲットとする映画作品年の上映会を2回開催する。	7	1,287
子どもワークショップ	子供たちが興味を持ちやすい参加型・体験型の行事を、特設展や企画展と関連させて行う。	6	619
学習ガイド	県出身またはゆかりの文学者、作品についての学習資料集を作成し、小中高等学校等に配布したり、文学教室等で活用する。また、楽しみながら展示を理解できるように、ガイドブックや展示クイズを作成し、活用する。	-	-
創作入門教室	小中高等学校生をはじめ、広く県民に俳句や短歌などに親しんでもらうため、外部講師によるレクチャーや創作といったプログラムを行う。	8	404
朗読公演会	講師による朗読、音楽をBGMにした朗読公演、劇団による朗読劇等、多彩な朗読講演会を開催。	1	247
文学解説	学校等との連携による出前授業や館内展示解説を行う。	77	3,460
チャレンジクイズ	常設・企画・特設展示室で紹介する作家たちについて、クイズに答えながら学んでもらう教育プログラムを実施する。	249	4,115
移動文学館	学校等へ教材の貸出を行う。「石川啄木セット」、「飯田蛇笏、龍太のちまちま人形セット」、「村岡花子と赤毛のアンセット」、「宮沢賢治セット」	33	11,254
その他	職場体験学習、読書会、企画展関連文学講座等	64	3,064
合 計		466	27,389

文学館について

1 設立の経緯

県立美術館、考古博物館、県民文化ホールなどが整備されるなか、文芸活動推進の機運が高まり、その拠点となるべき施設の整備について要望が寄せられてきた。

本県は、近世俳諧の一大拠点として多くの俳人を輩出しており、遺産ともいえる多くの資料を保護していく必要性が問われつつあった。

- ・昭和57年 9月 県内各大学の学長、マスコミ関係者、文化団体等の代表が発起人となった「山梨の文学館を作る会」から文学館建設の要望書が提出される。
- 12月 「一葉を知る会」より関係資料の散逸の防止と資料館の建設などによる資料活用の要望書が提出される。
- ・昭和58年11月 文学館構想策定懇話会を設置 委員17名委嘱
- ・昭和59年 1月 文学資料所在調査員制度発足 調査員16人委嘱
- 5月 文学資料選定委員6名委嘱
- ・昭和60年 4月 教育庁文化課内に文学館建設推進担当設置
- 5月 庁内文学館施設内容検討会設置
- 10月 9月補正予算 基本構想策定費可決
- ・昭和61年 2月 建設地決定(県立美術館東側隣接地)
- ・昭和62年 1月 文学館建設懇話会を設置 委員16名委嘱
- 7月 建設工事費可決
- 10月 建設工事契約 11月 起工式
- ・昭和63年 4月 教育庁に文学館建設準備室設置
- ・平成元年 4月 県立文学館設置
山梨県立文学館設置及び管理条例施行
- 5月 竣工
- 9月 文学館協議会設置 委員15名委嘱
- 11月3日 県立文学館オープン

2 目的

文学に関する県民の知識を深め、教養の向上を図り、もって県民文化の発展に寄与するため。(山梨県立文学館設置及び管理条例第1条)

3 現状と課題

設置管理条例に定めた目的を達成するため、山梨県ゆかりの文学者の資料の収集・保存・研究・公開を行っている。展示事業は、常設展と企画展、特設展等を開催し、加えて年間通じて、各種の教育普及事業を開催している。全国的には、数少ない文学に特化した総合的な博物館施設として存在感を示している。本県の文学に関わる資料・情報の蓄積は開館から29年を経て充実してきており、利用者への還元もスムーズに行われている。課題は、若い世代の観覧・利用が伸びないことである。

4 類似施設の状況

県内には公立3館(三島由紀夫文学館、徳富蘇峰館(山中湖村)、横溝正史館(山梨市))があり一個人に特化した展示を行っているのに対し、当該施設では芥川龍之介や樋口一葉、飯田蛇笏・龍太など当県出身もしくはゆかりの作家について資料を収集・展示するとともに、文学史に残る作家の展覧会を行っている。

5 将来的なビジョン

学校教育施設との連携を深めて、博学連携をさらに充実させること、より親しまれる文学館を目指すため、現行の事業を基本に据えつつ、幅広い年代の人々が、文学への関心を呼び起こし、知識を深め、創作意欲をかき立てられるような事業を工夫し、展開していく。

文学館 常設展・企画展入館者数

常設展

年度	開館日数	入館者数
18年以前		555,816
19	311	19,676
20	307	14,908
21	298	19,374
22	307	21,085
23	310	17,280
24	311	24,660
25	312	23,749
26	308	41,209
27	310	18,763
28	306	18,358
計		774,878

常設展月別集計数（平成28年度）

月	開館日数	入館者数
4	26	1,038
5	27	1,719
6	26	984
7	28	2,264
8	28	3,527
9	26	1,429
10	26	1,787
11	26	2,218
12	22	598
1	20	627
2	24	906
3	27	1,261
計	306	18,358

企画展

単位：人

年度	企画展名	開館日数	入館者数
18年以前			271,710
19	高村光太郎 いのちと愛の軌跡	53	4,792
	宮沢賢治と保阪嘉内	53	5,003
	小計	106	9,795
20	芥川龍之介の手紙 敬愛する友 恒藤恭へ	53	3,178
	飯田龍太展	53	6,238
	小計	106	9,416
21	太宰治展	52	7,544
	樋口一葉と甲州展	59	6,449
	小計	111	13,993
22	山崎方代展	50	3,589
	くじらぐもからチックタックまで展	33	10,495
	井伏鱒二と飯田龍太展	61	3,899
	小計	144	17,983
23	文芸映画のたのしみ	45	4,042
	深沢七郎の文学	53	4,329
	小計	98	8,371
24	石川啄木 愛と悲しみの歌	52	4,641
	小計	52	4,641
25	与謝野晶子展	53	5,620
	小計	53	5,620
26	村岡花子展	69	34,844
	谷崎潤一郎展	54	4,512
	小計	123	39,356
27	俳句百景 季節を生きる喜び	60	4,758
	小計	60	4,758
28	北杜夫展	59	6,315
	小計	59	6,315
合 計			391,958

貸館利用者数(文学館)

年度及び月	閲覧室	講堂		研修室		研究室 (閲覧室の内数)		合計 (閲覧室除く)	
	利用人数 (人)	利用人数 (人)	利用料金 (円)	利用人数 (人)	利用料金 (円)	利用人数 (人)	利用料金 (円)	利用人数 (人)	
19年度	8,068	48,789	3,129,430	19,882	975,050	543	58,160	76,739	
20年度	8,981	41,324	2,958,705	15,460	879,640	380	35,805	65,765	
21年度	7,740	40,600	2,315,460	13,265	751,780	555	54,640	61,605	
22年度	8,687	38,924	2,748,020	14,349	790,190	332	41,230	61,960	
23年度	7,767	43,358	2,972,530	18,641	1,038,020	329	32,000	69,766	
24年度	8,524	43,246	2,888,500	18,598	1,035,440	349	30,910	70,368	
25年度	9,220	41,664	2,639,600	16,872	1,079,800	483	42,120	67,756	
26年度	21,055	38,658	2,603,720	16,240	1,008,800	461	48,910	75,953	
27年度	8,754	39,250	2,237,180	14,684	866,120	413	31,360	62,688	
28年度	4	464	1,378	113,080	1,054	66,230	35	2,340	2,896
	5	576	3,474	127,080	792	38,430	57	4,420	4,842
	6	558	3,039	236,670	1,013	93,990	34	3,080	4,610
	7	902	3,986	224,650	800	56,910	45	5,590	5,688
	8	1,128	3,416	274,050	1,047	45,630	46	2,150	5,591
	9	687	4,463	288,160	1,165	114,630	61	5,910	6,315
	10	767	3,876	201,690	920	46,680	70	6,100	5,563
	11	942	5,587	294,960	1,835	90,630	38	5,270	8,364
	12	399	3,352	263,400	1,694	85,410	24	3,200	5,445
	1	433	1,826	116,590	643	59,730	37	1,610	2,902
	2	561	4,304	229,670	1,009	63,170	41	4,800	5,874
	3	617	2,637	238,160	1,396	90,540	61	6,020	4,650
	計	8,034	41,338	2,608,160	13,368	851,980	549	50,490	62,740
合計	96,830	417,151	27,101,305	161,359	9,276,820	4,394	425,625	675,340	

平成28年度 文学館施設利用状況(平日・祝祭日)

施設名		利用状況		4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計				
				利用可能日数	平日	休日・祝日	単位	年間	利用日数	利用率	利用日数	利用率	利用日数	利用率	利用日数	利用率	利用日数	利用率	利用日数	利用率	利用日数	利用率	利用日数	利用率	利用日数	利用率	利用日数	利用率	利用日数	利用率	延コマ数	利用率
									26日	27日	26日	28日	28日	26日	26日	26日	26日	26日	26日	26日	26日	26日	26日	26日	26日	26日	26日	26日	26日	26日	26日	26日
講堂		平日	午前	1コマ	193コマ	5日	31.3%	6日	40.0%	6日	33.3%	6日	35.3%	9日	45.0%	4日	25.0%	9日	60.0%	11日	68.8%	2日	15.4%	2日	15.4%	2日	12.5%	6日	33.3%	68日	68コマ	35.2%
			午後	1コマ	193コマ	3日	18.8%	11日	73.3%	9日	50.0%	10日	58.8%	12日	60.0%	6日	37.5%	11日	73.3%	12日	75.0%	4日	30.8%	4日	30.8%	6日	37.5%	7日	38.9%	95日	95コマ	49.2%
講堂		休日祝日	午前	1コマ	113コマ	1日	10.0%	0日	0.0%	5日	62.5%	9日	81.8%	5日	62.5%	7日	70.0%	7日	63.6%	5日	50.0%	8日	88.9%	2日	28.6%	2日	25.0%	6日	66.7%	57日	57コマ	50.4%
			午後	1コマ	113コマ	1日	10.0%	0日	0.0%	5日	62.5%	10日	90.9%	5日	62.5%	8日	80.0%	7日	63.6%	5日	50.0%	8日	88.9%	4日	57.1%	5日	62.5%	6日	66.7%	64日	64コマ	56.6%
講堂		平日	夜間	1コマ	193コマ	0日	0.0%	1日	6.7%	2日	11.1%	1日	5.9%	4日	20.0%	4日	25.0%	2日	13.3%	2日	12.5%	1日	7.7%	0日	0.0%	2日	12.5%	5日	27.8%	24日	24コマ	12.4%
			利用可能時間	3コマ	579コマ																											実績
講堂		休日祝日	夜間	1コマ	113コマ	0日	0.0%	0日	0.0%	1日	12.5%	6日	54.5%	3日	37.5%	1日	10.0%	2日	18.2%	1日	10.0%	2日	22.2%	0日	0.0%	0日	0.0%	1日	11.1%	17日	17コマ	15.0%
			利用可能時間	3コマ	339コマ																											実績
講堂 計				6コマ	918コマ																									実績	325コマ	35.4%
研修室		平日	午前	1コマ	193コマ	4日	25.0%	3日	20.0%	8日	44.4%	7日	41.2%	11日	55.0%	11日	68.8%	9日	60.0%	10日	62.5%	6日	46.2%	5日	38.5%	0日	0.0%	5日	27.8%	79日	79コマ	40.9%
			午後	1コマ	193コマ	9日	56.3%	11日	73.3%	13日	72.2%	13日	76.5%	19日	95.0%	13日	81.3%	14日	93.3%	13日	81.3%	9日	69.2%	7日	53.8%	11日	68.8%	12日	66.7%	144日	144コマ	74.6%
研修室		休日祝日	午前	1コマ	113コマ	2日	20.0%	0日	0.0%	5日	62.5%	11日	100.0%	8日	100.0%	6日	60.0%	7日	63.6%	5日	50.0%	4日	44.4%	3日	42.9%	3日	37.5%	5日	55.6%	59日	59コマ	52.2%
			午後	1コマ	113コマ	3日	30.0%	0日	0.0%	5日	62.5%	11日	100.0%	8日	100.0%	8日	80.0%	7日	63.6%	7日	70.0%	7日	77.8%	6日	85.7%	5日	62.5%	6日	66.7%	73日	73コマ	64.6%
研修室		平日	夜間	1コマ	193コマ	0日	0.0%	1日	6.7%	3日	16.7%	2日	11.8%	1日	5.0%	2日	12.5%	8日	53.3%	4日	25.0%	0日	0.0%	1日	7.7%	5日	31.3%	4日	22.2%	31日	31コマ	16.1%
			利用可能時間	3コマ	579コマ																											実績
研修室		休日祝日	夜間	1コマ	113コマ	0日	0.0%	1日	8.3%	0日	0.0%	2日	18.2%	1日	12.5%	0日	0.0%	1日	9.1%	1日	10.0%	0日	0.0%	1日	14.3%	1日	12.5%	1日	11.1%	9日	9コマ	8.0%
			利用可能時間	3コマ	339コマ																											実績
研修室 計				6コマ	918コマ																									実績	395コマ	43.0%
研究室		平日	午前	1コマ	193コマ	2日	12.5%	1日	6.7%	3日	16.7%	1日	5.9%	2日	10.0%	1日	6.3%	1日	6.3%	1日	6.3%	1日	7.7%	1日	7.7%	2日	12.5%	3日	16.7%	19日	19コマ	9.8%
			午後	1コマ	193コマ	0日	0.0%	2日	13.3%	1日	5.6%	3日	17.6%	1日	5.0%	6日	37.5%	1日	6.7%	1日	6.3%	0日	0.0%	2日	15.4%	3日	18.8%	7日	38.9%	27日	27コマ	14.0%
研究室		休日祝日	午前	1コマ	113コマ	1日	10.0%	1日	8.3%	0日	0.0%	2日	18.2%	2日	25.0%	0日	0.0%	1日	9.1%	4日	40.0%	0日	0.0%	3日	42.9%	1日	12.5%	2日	22.2%	17日	17コマ	15.0%
			午後	1コマ	113コマ	2日	20.0%	3日	25.0%	4日	50.0%	5日	45.5%	3日	37.5%	3日	30.0%	6日	54.5%	3日	30.0%	4日	44.4%	2日	28.6%	4日	50.0%	2日	22.2%	41日	41コマ	36.3%
研究室		平日	夜間	1コマ	193コマ	0日	0.0%	0日	0.0%	0日	0.0%	0日	0.0%	0日	0.0%	0日	0.0%	0日	0.0%	0日	0.0%	0日	0.0%	0日	0.0%	0日	0.0%	0日	0.0%	0日	0コマ	0.0%
			利用可能時間	3コマ	579コマ																											実績
研究室		休日祝日	夜間	1コマ	113コマ	0日	0.0%	0日	0.0%	0日	0.0%	0日	0.0%	0日	0.0%	0日	0.0%	0日	0.0%	0日	0.0%	0日	0.0%	0日	0.0%	0日	0.0%	0日	0.0%	0日	0コマ	0.0%
			利用可能時間	3コマ	339コマ																											実績
研究室 計				6コマ	918コマ																									実績	104コマ	11.3%
合計				18コマ	2754コマ																									実績	824コマ	29.9%

平成28年度 文学館施設利用状況(午前・午後・夜間)

利用可能日数 平日 休日・祝日			単位	年間	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計					
					利用日数	利用率	利用日数	利用率	利用日数	利用率	利用日数	利用率	利用日数	利用率	利用日数	利用率	利用日数	利用率	利用日数	利用率	利用日数	利用率	利用日数	利用率	利用日数	利用率	利用日数	利用率	利用日数	利用率	利用日数	利用率	延コマ数	利用率
					26日	31.3%	27日	40.0%	26日	33.3%	28日	35.3%	28日	45.0%	26日	25.0%	20日	16.0%	26日	60.0%	11日	68.8%	22日	15.4%	20日	30.8%	24日	12.5%	24日	37.5%	27日	18.0%	306日	
利用状況			施設名	利用状況	16日	18.8%	15日	73.3%	18日	11.1%	17日	5.9%	20日	20.0%	16日	13.3%	15日	25.0%	16日	12.5%	13日	7.7%	13日	0.0%	16日	12.5%	18日	27.8%	18日	193日				
休日・祝日					10日	10.0%	12日	0.0%	8日	0.0%	11日	12.5%	8日	37.5%	10日	10.0%	11日	18.2%	10日	10.0%	9日	0.0%	7日	0.0%	8日	0.0%	9日	11.1%	17日	113日				
施設名					利用日数	利用率	利用日数	利用率	利用日数	利用率	利用日数	利用率	利用日数	利用率	利用日数	利用率	利用日数	利用率	利用日数	利用率	利用日数	利用率	利用日数	利用率	利用日数	利用率	利用日数	利用率	利用日数	利用率	利用日数	利用率		
講堂	平日	午前	1コマ	193コマ	5日	31.3%	6日	40.0%	6日	33.3%	6日	35.3%	9日	45.0%	4日	25.0%	9日	60.0%	11日	68.8%	2日	15.4%	2日	15.4%	2日	12.5%	6日	33.3%	68日	68コマ	35.2%			
		午後	1コマ	193コマ	3日	18.8%	11日	73.3%	9日	50.0%	10日	58.8%	12日	60.0%	6日	37.5%	11日	73.3%	12日	75.0%	4日	30.8%	4日	30.8%	6日	37.5%	7日	38.9%	95日	95コマ	49.2%			
		夜間	1コマ	193コマ	0日	0.0%	1日	6.7%	2日	11.1%	1日	5.9%	4日	20.0%	4日	25.0%	2日	13.3%	2日	12.5%	1日	7.7%	0日	0.0%	2日	12.5%	5日	27.8%	24日	24コマ	12.4%			
	休日・祝日	午前	1コマ	113コマ	1日	10.0%	0日	0.0%	5日	62.5%	9日	81.8%	5日	62.5%	7日	70.0%	7日	63.6%	5日	50.0%	8日	88.9%	2日	28.6%	2日	25.0%	6日	66.7%	57日	57コマ	50.4%			
		午後	1コマ	113コマ	1日	10.0%	0日	0.0%	5日	62.5%	10日	90.9%	5日	62.5%	8日	80.0%	7日	63.6%	5日	50.0%	8日	88.9%	4日	57.1%	5日	62.5%	6日	66.7%	64日	64コマ	56.6%			
		夜間	1コマ	113コマ	0日	0.0%	0日	0.0%	1日	12.5%	6日	54.5%	3日	37.5%	1日	10.0%	2日	18.2%	1日	10.0%	2日	22.2%	0日	0.0%	0日	0.0%	1日	11.1%	17日	17コマ	15.0%			
	利用可能時間	午前	1コマ	306コマ	日中																				日中				午前	125コマ	40.8%			
		午後	1コマ	306コマ	612コマ																					284コマ		46.4%			午後	159コマ	52.0%	
		夜間	1コマ	306コマ																										夜間	41コマ	13.4%		
	講堂 計			3コマ	918コマ																								全体	325コマ	35.4%			
研修室	平日	午前	1コマ	193コマ	4日	25.0%	3日	20.0%	8日	44.4%	7日	41.2%	11日	55.0%	11日	68.8%	9日	60.0%	10日	62.5%	6日	46.2%	5日	38.5%	0日	0.0%	5日	27.8%	79日	79コマ	40.9%			
		午後	1コマ	193コマ	9日	56.3%	11日	73.3%	13日	72.2%	13日	76.5%	19日	95.0%	13日	81.3%	14日	93.3%	13日	81.3%	9日	69.2%	7日	53.8%	11日	68.8%	12日	66.7%	144日	144コマ	74.6%			
		夜間	1コマ	193コマ	0日	0.0%	1日	6.7%	3日	16.7%	2日	11.8%	1日	5.0%	2日	12.5%	8日	53.3%	4日	25.0%	0日	0.0%	1日	7.7%	5日	31.3%	4日	22.2%	31日	31コマ	16.1%			
	休日・祝日	午前	1コマ	113コマ	2日	20.0%	0日	0.0%	5日	62.5%	11日	100.0%	8日	100.0%	6日	60.0%	7日	63.6%	5日	50.0%	4日	44.4%	3日	42.9%	3日	37.5%	5日	55.6%	59日	59コマ	52.2%			
		午後	1コマ	113コマ	3日	30.0%	0日	0.0%	5日	62.5%	11日	100.0%	8日	100.0%	8日	80.0%	7日	63.6%	7日	70.0%	7日	77.8%	6日	85.7%	5日	62.5%	6日	66.7%	73日	73コマ	64.6%			
		夜間	1コマ	113コマ	0日	0.0%	1日	8.3%	0日	0.0%	2日	18.2%	1日	12.5%	0日	0.0%	1日	9.1%	1日	10.0%	0日	0.0%	1日	14.3%	1日	12.5%	1日	11.1%	9日	9コマ	8.0%			
	利用可能時間	午前	1コマ	306コマ	日中																				日中				午前	138コマ	45.1%			
		午後	1コマ	306コマ	612コマ																					355コマ		58.0%			午後	217コマ	70.9%	
		夜間	1コマ	306コマ																										夜間	40コマ	13.1%		
	研修室 計			3コマ	918コマ																								全体	395コマ	43.0%			
研究室	平日	午前	1コマ	193コマ	2日	12.5%	1日	6.7%	3日	16.7%	1日	5.9%	2日	10.0%	1日	6.3%	1日	6.3%	1日	6.3%	1日	7.7%	1日	7.7%	2日	12.5%	3日	16.7%	19日	19コマ	9.8%			
		午後	1コマ	193コマ	0日	0.0%	2日	13.3%	1日	5.6%	3日	17.6%	1日	5.0%	6日	37.5%	1日	6.7%	1日	6.3%	0日	0.0%	2日	15.4%	3日	18.8%	7日	38.9%	27日	27コマ	14.0%			
		夜間	1コマ	193コマ	0日	0.0%	0日	0.0%	0日	0.0%	0日	0.0%	0日	0.0%	0日	0.0%	0日	0.0%	0日	0.0%	0日	0.0%	0日	0.0%	0日	0.0%	0日	0.0%	0日	0コマ	0.0%			
	休日・祝日	午前	1コマ	113コマ	1日	10.0%	1日	8.3%	0日	0.0%	2日	18.2%	2日	25.0%	0日	0.0%	1日	9.1%	4日	40.0%	0日	0.0%	3日	42.9%	1日	12.5%	2日	22.2%	17日	17コマ	15.0%			
		午後	1コマ	113コマ	2日	20.0%	3日	25.0%	4日	50.0%	5日	45.5%	3日	37.5%	3日	30.0%	6日	54.5%	3日	30.0%	4日	44.4%	2日	28.6%	4日	50.0%	2日	22.2%	41日	41コマ	36.3%			
		夜間	1コマ	113コマ	0日	0.0%	0日	0.0%	0日	0.0%	0日	0.0%	0日	0.0%	0日	0.0%	0日	0.0%	0日	0.0%	0日	0.0%	0日	0.0%	0日	0.0%	0日	0.0%	0日	0コマ	0.0%			
	利用可能時間	午前	1コマ	306コマ	日中																				日中				午前	36コマ	11.8%			
		午後	1コマ	306コマ	612コマ																					104コマ		17.0%			午後	68コマ	22.2%	
		夜間	1コマ	306コマ																										夜間	0コマ	0.0%		
	研究室 計			3コマ	918コマ																								全体	104コマ	11.3%			
合計			9コマ	2754コマ																								総計	824コマ	29.9%				